

事業評価書

補助事業名	公共用施設管理車両購入					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町字金武地内					
補助事業の成果の目標	<p>現在使用中の公共用施設管理車両は、町道や公園の清掃活動等に使用しているが、本車両は購入から16年経過していることから、年数経過による老朽化により、マフラーやブレーキ機器等の故障が生じており、清掃活動等に支障をきたしている状況である。</p> <p>このことから、本事業により公共用施設管理車両を購入することによって、作業の効率化を図り、町内全域の公共用施設の維持管理業務を安定的に行える環境を維持することを目的とする。</p> <p>(参考指標) 年間利用回数: 262回 年間故障回数: 3回(※過去5年間: 16回)</p>					
補助事業の内容	物品購入 公共用施設管理車両購入 1台					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 3,069,000	円	円	円	円 3,069,000
	交付金額	3,069,000				3,069,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 公共用施設維持管理業務を安定的に行える環境の維持について 1) 年間利用回数: 129回 2) 年間故障回数: 1回(車両に不具合が生じたため、令和4年8月上旬以降リコール中である)</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下のとおり周知する。 1) 町ホームページ及び広報誌(3月号)に掲載済み。 2) 車両に「令和3年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と記載済み。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	公共用施設管理車両を活用し、町内の道路及び公園の維持管理に努め、住民の安全安心な生活環境の充実に寄与する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し。					

事業評価書

補助事業名	嘉芸小学校屋内運動場改築工事実施設計						
補助事業者名	金武町長						
実施場所	金武町字屋嘉地内						
補助事業の成果の目標	<p>当該施設は、昭和51年に整備されており、旧耐震基準(昭和56年以前)で建設された建物で、文部科学省の推奨する危険改築事業の対象となっており、改築が急務となっている。</p> <p>また、経年劣化による床の腐食や雨漏り等で、学校活動に支障をきたしている状況である。</p> <p>このことから、屋内運動場建設工事を実施することで、児童生徒が安全・安心な学校生活を送ることができる教育環境を整えることを目的とする。</p> <p>そのため、本事業により設計書を作成することで、嘉芸小学校屋内運動場を整備することができる。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度から令和3年度						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度				計
	事業費	円 5,775,000	円 28,270,000	円	円	円	円 34,045,000
	交付金額	5,353,000	26,323,000				31,676,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により屋内運動場の実施設計を実施することで、経年劣化による床の腐食や雨漏り等で、学校活動に支障をきたしている状況を解消し、児童生徒が安全・安心な学校生活を送ることができる教育環境を整える計画を策定することができた。 また、本事業の成果物をもとに工事着手を予定していることから、本事業が屋内運動場の整備に必要な事業であったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>1)町ホームページ及び町教育委員会広報(7月号)に掲載済み</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、改築工事実施を予定しており、健全な教育環境の整備に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊芸地区マイクロバス購入					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町内					
補助事業の成果の目標	<p>本町の地域住民の教育活動に利用する目的で、公益上必要と認める団体の活動にマイクロバスを使用しているが、現在、伊芸地区で使用しているマイクロバスは、購入後16年経過しており経年に係る損耗も著しく、安定的な運用に支障をきたしている。</p> <p>このことから、本事業を実施することにより、安定的な教育活動の展開に寄与する。</p> <p>(参考指標) 年間利用回数: 70回(※過去3年平均) 年間故障回数: 0回(※過去5年間: 5回)</p>					
補助事業の内容	物品購入 マイクロバス 1台					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 7,304,000	円	円	円	円 7,304,000
	交付金額	6,533,000				6,533,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業でマイクロバスを購入したことで、安定的な地域住民の教育活動の展開に寄与することができた。 年間の利用回数を確認したところ、コロナウイルスの影響で例年よりは少ないが、令和2年度と比較すると4倍以上である42回の利用が確認できた。また、故障回数は0回だったため、安定的な運用ができ、成果の目標が達成できたと考える。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を下記のとおり地域住民へ周知した。 1) 町ホームページ(令和4年3月掲載) 2) 広報誌(令和4年4月号掲載) 3) 購入備品に記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、地域住民の安定的な教育活動に努めていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	街灯改修工事					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町地内					
補助事業の成果の目標	<p>町内の街灯は整備後、約20年が経過し、灯具の劣化が確認されている。また、近年、LED照明器具の開発により消費電力の軽減を図ることが可能であることから、LEDでの改修を行うものである。</p> <p>このことから、本事業により街灯の改修工事を行い、地域住民の安全安心な生活環境の充実の向上に寄与するものである。</p> <p>(参考指標)</p> <p>・街灯1基あたり電気料金:3,696円/年(LED) 17,160円/年(水銀灯)</p>					
補助事業の内容	街灯改修工事 電球・器具取替工 579基					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 36,630,000	円	円	円	円 36,630,000
	交付金額	36,630,000				36,630,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、灯具の劣化が解消され良好な視環境の確保が図られた。 また、地域住民へアンケートを実施した結果、「道路等の視環境が明るくなった」、「生活環境が良くなった」との意見を得られたことから、成果の目標を達成できたと考える。 ・街灯1基あたり電気料金 4,908円/年(LED) 23,508円/年(水銀灯)</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のとおり周知した。 1) 工事看板 2) 町ホームページ(令和4年5月掲載) 3) 町広報誌(令和4年5月号掲載)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も必要に応じて劣化した街灯を改修し、地域住民の生活環境の向上に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

事業評価書

補助事業名	モーシヌ森公園駐車場等整備工事					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町字金武地内					
補助事業の成果の目標	モーシヌ森公園は、老人クラブの健康増進と憩いの場であり、ゲートボール大会等の地域行事で多くの住民が利用している。しかし、既存の駐車場が狭いことから、利用者や近隣住民から駐車場増設の要望がある。そのため、本事業により駐車場を整備し、地域行事を円滑に行えるようにすることで、地域住民の生活環境の改善を図る。					
補助事業の内容	整備工事 駐車場等 A=893㎡					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 41,933,100	円	円	円	円 41,933,100
	交付金額	39,000,000				39,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を活用し、駐車場を整備したことにより、地域住民と利用者の環境を整備することができた。 地域住民へアンケートを行った結果、「駐車場が広がって利用しやすくなった」、「駐車場が広がったことで路上駐車が解消された」などの声が聞かれ、地域住民の憩いの場として活用できる環境を整備し、生活環境の改善を図るという成果の目標を達成できた。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下のとおり周知した。 1) 工事看板 2) 町ホームページ掲載(5月掲載) 3) 町広報誌掲載(5月掲載)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安全に利用できるように管理していく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	町道屋嘉27号線整備工事						
補助事業者名	金武町長						
実施場所	金武町字屋嘉地内						
補助事業の成果の目標	<p>現在、町道屋嘉27号線は、屋嘉区内における生活道路として活用しているが、整備後43年が経過しているため、一部区間に路面の亀裂やひび割れ等があり、安全な通行に支障をきたしており、地元から整備してほしい旨の要望がある。</p> <p>このことから、本事業を行うことにより、交通の安全性の向上を図るとともに、生活道路としての機能を確保し、生活環境の改善に寄与する。</p>						
補助事業の内容	<p>整備工事 L=191m W=3.7m～5.0m</p>						
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和3年度						
事業費及び交付金額		平成30年度	令和3年度				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	5,724,000	21,054,000				26,778,000
	交付金額	5,524,000	19,352,000				24,876,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業において道路が整備されたことにより、交通の安全性の向上及び生活道路としての機能を確保することができた。 また、地域住民へアンケートを実施した結果、「交通の安全が確保された」との回答を多数得ており、本事業の成果目標は達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のとおり周知をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事看板 ・町ホームページ(4月掲載済み) ・町広報誌(5月号掲載済み) 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、地域住民が安全に通行できるように管理する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	金武町ベースボールスタジアム物品購入					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町字金武地内					
補助事業の成果の目標	<p>現在、金武町ベースボールスタジアムで使用しているスポーツレイキ及びグラウンドローラーは導入から9年が経過し、機械の老朽化によるエンジンやブレーキ等の故障が見られ、維持管理作業に支障をきたしている。</p> <p>本事業により、スポーツレイキ及びグラウンドローラーを導入し、本施設の維持管理作業を効率的に行い、施設利用者の健康増進及び本町のスポーツ振興に寄与することを目的とする。</p> <p>(参考指標) 年間故障回数:4回(※過去3年間:7回)</p>					
補助事業の内容	物品購入 スポーツレイキ 1台 グラウンドローラー 1台					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 3,641,000	円	円	円	円 3,641,000
	交付金額	3,641,000				3,641,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、施設利用者の健康増進及び本町のスポーツ振興に寄与することができた。 年間の利用回数を確認したところ、スポーツレイキ104日77時間、グラウンドローラー120日296時間の利用が確認できた。また故障回数は0回だったため、安定的な運用ができ、成果の目標が達成できたと考える。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を下記のとおり地域住民へ周知した。</p> <p>1)町ホームページ(3月掲載済み) 2)広報誌(4月号掲載済み) 3)購入備品に記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、金武町ベースボールスタジアムの維持管理に努めていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事 業 評 価 書

補助事業名	伊芸地区公民館調理室整備工事					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町字伊芸地内					
補助事業の成果の目標	<p>本施設は、昭和58年度に整備され、区民の憩いの場として子どもから高齢者まで幅広い年代の方々が利用しており、地域行事の度に活用されている。また、町の防災拠点として定められているため、災害時には避難施設としても活用されている。現在、調理室が2階、避難所として使われている休養室が1階にあるため、災害時の炊き出しの際に食事を2階から1階まで運搬する必要がある等、円滑な避難所運営に支障をきたしている状況である。また、調理室は通常時は高齢者の利用が多いが、調理室が2階にあることによって階段で移動する必要があり、高齢者の方々の負担になっている状況である。これらのことから、区から調理室を1階に移設してほしいとの要望があるため、本事業により、工事を実施することで地域住民の生活環境の改善を図る。</p>					
補助事業の内容	建築工事 A=47.1m ² 電気設備工事 一式 機械設備工事 一式					
補助事業の始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 15,070,000	円	円	円	円 15,070,000
	交付金額	14,721,000				14,721,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を活用し、調理室を整備したことにより、地域住民の交流の場として活用できる環境を整備することができた。 地域住民へアンケートを行った結果、「とても綺麗で利用しやすい」、「階段の上り下りの手間がないので利用しやすい」などの声が聞かれ、地域住民の憩いの場として活用できる環境を整備し、生活環境の改善を図るという成果の目標を達成できた。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下のとおり周知した。 1) 工事看板 2) 町ホームページ掲載(5月掲載) 3) 町広報誌掲載(5月掲載)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安全に利用できるように管理していく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事 業 評 価 書

補助事業名	予防接種事業					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	予防接種業務委託医療機関					
補助事業の成果の目標	<p>本町の予防接種事業は、こどもの感染症の発症予防と重症化予防を推進し、個人及び集団の健康管理に寄与することを目的に実施している。令和2年度から特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当することで、安定的に小児予防接種事業を実施し、こどもの健全な育成を図る。</p> <p>【参考指標】 ○令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）の対象予防接種延べ人数 ・個別予防接種延べ人数：2,963名 ・任意予防接種延べ人数：1,205名</p>					
補助事業の内容	予防接種事業					
補助事業の始期及び終期	令和2年度～					
事業費及び交付金額			令和2年度	令和3年度		計
	基金 造成 成額	交付金額	円	円	円	円
		市町村費等	0	0		0
		運用益	0	0		0
		計	22,000,000	29,312,000		51,312,000
	基金処分額	0	24,000,000		24,000,000	
	基金残額	22,000,000	27,312,000		27,312,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和3年度の予防接種者延べ人数は3,055名（令和3年4月～令和4年3月までの接種者）となっており、個別（定期）予防接種は、前年比で15.5%、460名の減、任意予防接種については、前年比で54.2%、653名の減と参考指標を下回る結果となっている。 これは新型コロナウイルス感染症拡大に伴う受診控え等が影響したものと考えられるが、本事業を実施したことにより、こどもの感染症の発症予防と重症化予防に寄与し、健康管理の向上を図ることができたと考えられる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ① 金武町役場保健福祉課（町総合保健福祉センター）窓口での掲示 ② 金武町役場ホームページへの掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続して事業を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	こども医療費助成事業					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町内					
補助事業の成果の目標	<p>本町のこども医療費助成事業は、こどもの疾病の早期発見及び早期治療を促進することを目的に助成を行っている。令和元年度から特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当することで、安定的にこども医療費助成事業を実施し、こどもの健全な育成に寄与することを目的とする。</p> <p>(参考指標) 医療費助成延べ人数:8,671名(R2.4月受診～R3.3月受診分)</p>					
補助事業の内容	子ども医療費助成費 一式					
補助事業の始期及び終期	令和元年度～					
事業費及び交付金額			令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
	基金 造成 額	交付金額	円 13,000,000	円 47,000,000	円 10,000,000	円 70,000,000
		市町村費等	0	0	0	0
		運用益	0	0	0	0
		計	13,000,000	47,000,000	10,000,000	70,000,000
	基金処分量		0	22,556,000	28,000,000	50,556,000
	基金残額		13,000,000	37,444,000	19,444,000	19,444,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和3年度の医療費助成延べ人数は、9,295名(R3.4月受診～R4.3月受診分)となっており、次世代を担うこども達が、発育・発達の目覚ましい時期に安心して医療が受けられる機会を確保し、こどもの健全な育成に寄与することができた。 医療費助成延べ人数は、前年度比で7.2%、624名の増となっている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ①金武町役場こども支援課窓口での掲示済み ②金武町役場ホームページへの掲載済み</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続して事業を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					